03 日頃からの地震の備え

北海道

■政府からの呼びかけの期間は終了しましたが、大規模地震発生の可能性がなくなったわけではありません。
■先発の地震がなく、突発的に大規模地震が発生する可能性もあります。
■今回の対応も活かしながら、避難場所・避難経路の確認や家具等の固定など、日頃からの地震への備えについては、引き続き実施してください。

迅速な避難体制・準備

□地域のハザードマップでどのような危険があるかを確認する
□安全な避難場所・避難経路等を確認する
□家族との連絡手段を決めておく
□非常持出品を準備しておく
- 食料、水、常備薬
- 懐中電灯、携帯ラジオ
- 身分証明書、貴重品　等

出火や延焼の防止対策

□火災報知器の電池切れがないことを確認する
□漏電遮断機や感震ブレーカー等を設置する

室内の対策

□窓ガラスの飛散防止対策をする
□タンス類・本棚の転倒防止対策をする
□ベッド頭上に物を置かない

地震発生後の避難生活の備え

□水や食料の備蓄を多めに確保する
□簡易トイレを用意する
□携帯ラジオや携帯電話の予備バッテリー等を準備する